

自己実現 2020

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【第3回実力考査教科・科目別講評】**〈国語〉**

平均点は模範解答、解説に記載の通り。文系・理系で現代文の得点率に大きな差はなかった。点差がひらいたのは、やはり古典分野である。また、古典分野においては、夏休みに基礎知識を身につけた者と、そうでない者とのひらきも激しくなったように感じる。まったく勉強しなかったわけではないのだから、知識を定着させる努力をしよう。理系諸君はセンター試験に必要なだからこそ、基礎知識をつけるべきである。雰囲気で解くと客観問題ならなおさら誤答に引き寄せられてしまう。そして、考査のたびに毎回「時間が足りない」「時間があればもう少し丁寧に読めた」と感じているだろうが、試験は時間との勝負である。日頃から時間を決めて問題を解き、読むスピード・書くスピードにもあげていこう。

評論は、問われている内容を十分に理解しないまま、解答する者がまだまだ多い。また、問五・問六に関しては、問いの内容に加えて語句の意味も正しく把握できておらず、間違える者が多かった。まずは問題を丁寧に読み、理解すること。

小説は、前回のような「勝手な読み」をしている者は少なかった。さらに力をつけなければならないのは、①傍線部そのものの吟味→何を答えさせようとしているのか(=何を答えなければならないのか)を考えること、②答えを作成するとき、比喩表現はもちろんのこと、本文中の作者特有の言いまわしを一般的な表現に直して用いること、である。

古文は、七夕説話を題材にした歌論で、丁寧に読めば、さほど難解な文章ではなかったはずであるが、正答率は低かった。3年のこの時期になっても基礎的な文法や語彙が身につけていないために、和歌の読解や現代語訳に活かすことができているのは残念であった。各自、早急に見直してほしい。また、白紙に近い答案も見受けられ、いまだに時間配分を考えて解くことができている人もいた。

漢文は『新明説漢文』にあるような基本句形・用字についての知識がまだまだ不足していて、得点に結びついていない。文系・理系ともに整理して覚えることが必要である。また、何をどのように答えなければならないかをもっと考える必要がある。客観問題になっても、誤答に惑わされることになってしまう。

〈数学〉 今回の平均点は、**文系 43.9/200 理系 61.0/200 (総合理学科 93.6/200)**。

今回は今まで以上に枝問(誘導)を増やして出題をしている。夏休みの努力が確認できるようにという意図がある。“やっとうた～”と解いた後に後悔をしたことがあるだろう。これは、夏休みに分野別に勉強をして知識は増えているが、知識の整理がまだできていないからである。どの場面を使うのかは、これからの問題演習や模擬試験の中で出来るようになってくるので、その気持ちを忘れずに、2月までコツコツ努力するしかない。

志望校も定まってきたが、問題演習をしているときに大学名を見て偏見を持っていないだろうか。“○○大学だから私には無理”と考えもせずに諦めてないだろうか。今すべきは大学名で選択をするのではなく、問題文の読み方・考え方の練習である。問題集は良問を集めているので、“出題者の意図”や“どのような力をつけて欲しいのか”を考えて解いて欲しい。我々が作る実力考査もあと1回である。難しいという先入観を持たず、出題者の意図を問題文からしっかり読み取って欲しい。

〈英語〉

〈リスニング〉 33.0点 / 50点 (66.0%)

夏休みに継続してリスニング力伸長に努力をした人も多かったかと思います。正答率は66%とその
〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉 〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2020』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

成果が見えます。2学期に入り、夏休みほど家庭学習の時間はとれないとは思いますが、「聞く」ことをやめてしまうと一気に力は落ちてしまいます。スキマ時間を見つけて、リフレッシュついでのリスニングを続けていきましょう。

<筆記> 68.4 / 200点 (34.2%)

【長文】 29.5 / 100点 (29.5%)

【1】 アメリカ英語の確立の礎を作った Noa Webster についての英文。第4段落の内容は少々分かりにくいかもしれないが、他の段落は語彙力がついていれば読めるはずの英文である。内容真偽に関する問題は、ある程度できていたので大まかな内容は取れているが、記述が求められる設問は、部分点が与えられはするが上手く答えを表現できていない。日ごろの授業の演習問題集の設問の答えをきちんと書いて、記述解答をうまく書けるように練習を重ねることが求められる。

【2】 蚊が媒体するウィルス病であるデング熱を内部共生のバクテリアであるボルバキア感染した蚊を利用して撃退しようとする試みについて書かれた論文。問2の前置詞を入れる問題は比較的平易なものを出題したが、正答率はやや低かった。基本的な熟語をマスターし、単語を覚える際に共に使われる前置詞にもっと目を向けよう。

【3】 小説からの引用。小説は、単語レベルは易しめであるが、場面設定が見えるかどうかが大変なところ。頭の中で、登場人物が会話をしているところが描けるように。問3の in order to に for 人 と意味上の主語を入れる並べ替えは基本的であるが、意外と忘れやすいので注意。問7の this が指す内容を問う問題は、this はほぼ前から抜き出す場合が多い。今回もそこまで説明された内容ではあるが、もう一度直後に言い直してあり、文字数制限を考えるとその部分を解答とすると「抜け」がない解答になる。

【発音・アクセント】 10.3 / 20点 (51.7%)

〈A〉(4)のような難問もあったが、他は標準的な問題。実考に限らず、間違えた語の発音・アクセントは、その時点で必ず身に着けていくこと。教科書、問題集、模試等の長文についても、復習時に必ず音読し、発音に自信がない語は必ず辞書で確認し自分のものにしていこう。

【文法・語法】 18.6 / 40点 (46.6%)

前回の実考から得点率の平均が 11.7%アップはしましたが、8割以上を目指してほしいです。配点の大きな長文問題攻略にも、文法・語法の基礎体力は欠かせません。文法・語法上のポイントがどこなのかをしっかりと意識して覚えるとともに、参考書等の例文を自分の覚えやすい短い例文に加工して、音読しながら覚えていくのもお勧めです。例えば、〈A〉(6)などは“a too short time”を見た(音読した)瞬間に違和感を覚え、“too short a time”という正解が浮かぶようになります。

文法・語法の知識を確実にすることで、英作文や自由英作文での得点率が上がります。語彙と同様にま切れの時間をうまく利用して英語の基礎体力をつけて下さい。

【表現・英作文】 9.9 / 40点 (24.7%)

今回から自由英作も増え、時間の余裕がなかったのか、得点率の平均は前回より少しダウンした。〈A〉のような並べかえ問題には必ず文法・熟語・構文の重要ポイントが含まれている。和訳を参考に、そのポイントを含む英語の表現を部分的にでも組み立てていければ正解に近づける。また、[]の前後に語句がある場合はさらに正解へのヒントが増える。(1)なら、否定語の Little が強調のために文頭に来ているのでその後は VS と倒置の形になること、また文末の his back の直前には behind が来ることがすぐわかるはず。〈B〉の和文英訳にあたり特に注意して欲しいのは、よく言われることだが、日本語らしい表現を英語らしい表現に読みかえることだ(各問題について解説をよく見てください)。また、英文の主語を何にするか、動詞の種類と時制の選択は常に最重要。日本語の1文が長くて難解な場合は、2文の英語に分け簡素化を試みよう。〈C〉の自由英作文は、「自分の考え」と「理由」まで

<保護者の方々にも読んでいただきますよう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現2020』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

は書けているが、その「理由」をサポートする文がしっかりと書けていないものが多かった。まずは、メモをしっかりと作り、自分が英語でサポートまで書けるものを選び、書き出そう。

メモ作りが自由英作文の7割を決めるようなもの。「見切り発車」してしまうと、途中からぐるぐると繰り返しの英文になってしまう。また、今回は内容面について「仕事」限定で話を進めているものも多く見られた。これについては、内容点の満点を5点として採点した。

〈物理〉

- ① (力学) は物体の衝突と単振動について、運動量の保存と力学的エネルギーの保存の関連や単振動を運動方程式の関係から考えられるかを問うた。
- ② (波動) は閉管、開管の内の定常波について、正弦波の式から固定端反射や自由端反射における節や波長を各々の各条件で考えられるかを問うた。
- ③ (電磁気) はコンデンサーの極板の移動から、電気的物理量、静電エネルギーと力学の関係を考えられるかを問うた。特に①, ③は典型的な問題でよく出題されているので、解けるようにしたい。今回(第3回)も平均点は十分ではないが、前回より解答欄に空欄が少なく、何とか解こうとしている生徒が多くなっており、今後に期待が持てる。

	得点率 %			平均点
	①	②	③	
全体	38.7	40.9	30.1	36.7
普通科	24.5	25.0	16.5	21.7
総合理学科	44.4	44.6	39.4	43.0

〈化学〉【理系、総理】

マーク模試は8月に実施されているので二次形式の実力考査として、75分という考査時間も考慮して本格的な問題を出題しました。また、本校では夏休みまでに有機化学の学習を終えているため二次のウェートの高い有機も出題しました。6月にも解説したように、二次形式ですから大問ごとにまとまりのある文章を読んで条件や題意を掴んで、さまざまな単元の設問を解く必要があります。つまり、自分でどの法則を使うのか、どの数値を使って公式に当てはめるのか等の『判断する力』を普段の学習から意識して養う必要があります。したがって、二次化学まで必要になる人は、今回の問題と自分の答案をしっかりと分析して対策を立ててください。受験がセンター化学だけの人もいますが、既習の無機や有機の暗記事項が覚えきれていない答案が多いです。教科書の学習が終わればセンター演習が始まりますが、それまでに理論分野の基本公式や現在進行形の高分子も含めて無機・有機の復習を進めておいてください。

〈生物〉

夏季休業中にしっかりと**基礎基本の復習**ができましたか？ **センター試験から逆算**して計画を立てていますか？**今、何をしないといけないのか？**時間を有効に使って実力をつけてください。

実生活での現象を実験結果より考察する問題、ノーベル生理学・医学賞を題材とした問題等、身近な様々な現象を生物学的に理解する思考問題は今後も増加すると考えられます。血縁度や社会性昆虫、ヘルパーに関する問題も頻出なのでしっかりと押さえておくこと。

全統模試、実力考査の復習はしましたか？**復習とは解けなかった問題を解くのではなく解けるようにすること**です。まだのヒトは直ぐにやりましょう。目の前のことに集中する。まだまだ基本が理解できていない**ホモサピエンス**が多数存在するようです。まず、正確に用語を記憶しその内容を理解する。生物学は様々なことに応用できるので、楽しみながら生物の勉強を進めてください。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2020』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

〈世界史〉

1 出題内容

大問1～6…選択・記述・小論文を含む実力問題（近現代全範囲、古代は中国唐まで）
大問7 …200～250字論述（南北戦争時のアメリカの北と南の状況比較）

2 分析

- ・並び替え問題がまだ弱い。（『新青年』→五・四運動→共産党結成）（カトリック教徒解放法→シン＝フェイン党結成→アイルランド自由国→アイルランド共和国）
- ・字は楷書で正確に丁寧に書く。書こうとする。そもそもの漢字間違いが見られる。
- ・論述力は内容・表現ともに向上が見られる。

3 指導方針・学習の心構え

- ・△用語が1問1答的にしか頭に入っていない → ○用語同士の関係をとらえる
そのために…ノートを図示してまとめてみる。用語集で関係のある用語を調べていく。
- ・あらためて、教科書を読む。資料集で視覚的に世界をとらえる。特に資料集前半に載っている世紀ごとの地図を何度も見る。

〈日本史〉

受験生の苦手分野である社会・経済史、文学史、さらに近現代史を中心に、センター問題に準じた正誤問題、私大問題に準じた一問一答問題、国公立大学二次問題に準じた簡単な論述問題等を出題しました。基礎基本から、少し難解な問題も出題しました。日本史に力を入れている生徒とそうでない生徒の差がはっきりとあらわれてきました。今後は志望校に合わせた勉強が必要になってきます。特に二次試験で論述問題が出題される学校を志望する生徒はその準備をポチポチ始めるようにして下さい（相談も受付中）。さて、いよいよ二学期に突入しました。ここからは、これまで以上に授業をしっかりと聞いて、家庭学習でも日本史のギアを上げて勉強に取り組んで下さい。

〈地理〉

貿易風はどこで吹くか アメリカの西経100度の東西の風土の違い 日本の企業進出と豊かさの相関関係 豊かさとカロリー摂取の相関関係 豊かな国への人口移動など、あと少しの知識の積み重ねをしてください。実力的には十分あります。

〈政治経済〉

歴史における年号の理解は当然であるが、政治・経済でも年号が出題され、盲点となる。時代の流れを理解し、語句の丸暗記でなく、線・面的に政経を理解しよう。試験当日の朝に参考書で見た内容が出題されることも。

〈倫理〉

これまでの範囲も難解でしたが、二学期からいよいよ近代西欧思想に突入します。カント・ヘーゲル・マルクス・フッサール・フロイト・実存主義・現象学・フランクフルト学派・構造主義……。 「倫理」は、偏頭痛が起きそうな思想・概念や言葉のオンパレードですが、「センター倫理」は、コツを掴んでポイントを押さえれば高得点が望めます。これからが正念場です。授業をしっかりと聴いて、教科書（参考書）を読む、問題演習、間違えた問題の解答・解説を読む、やり直すを繰り返してください。

■全体に関するアドバイス：今回の校内模試はもとより今後受験する模試はできなかったところの見直しをしましょう。弱点を知りそれを克服することで基礎力及び思考力が身につきます。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2020』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。